

Title	言語文化の比較と交流 (1) 前書き
Author(s)	
Citation	言語文化共同研究プロジェクト. 2014, 2013
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/72844
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

前 書 き

本共同研究プロジェクトは、大阪大学大学院言語文化研究科言語文化専攻に所属する教員3名が中心となって、2013年度より開始したプロジェクトである。初年度にあたる2013年度は、3名の教員の他、言語文化専攻博士後期課程に属する2名の大学院生も参加し、総勢5名で研究を遂行した。

プロジェクトの名称「言語文化の比較と交流」をご覧頂ければ分かる様に、私たちの研究は、専門分野の異なる研究者が、かなり大きな枠組みのもとに緩やかに結合し、それぞれ自分の専門分野に密着しながらも、各自の研究の底流をなす「比較と交流」の視点から、言語文化学の研究にひとつの寄与を為そうとするものである。

本書において、私たちはその共同研究の成果を発表するものであるが、それに先んじて、大学院生のメンバーに対しては、まず口頭発表をしてもらい、教員メンバー全員がそれを聞いて発表者と意見交換を行った。そしてこの意見交換に基づいて発表者は論文を執筆したが、これも、本書に掲載される最終原稿に至るまでに、一度教員3名が第一次原稿に目を通し、様々にコメントを付して、再度原稿を提出してもらう、というプロセスを経た。本書は、査読体制こそ敷いていないものの、それに相当するだけの指導体制のもとで成立したものである。

このような体制のもとに発表される本書が、果たしてどのような寄与を為しうるものであるかについては、読者の判断を仰ぐしかないが、本書が言語文化学発展に幾ばくかの寄与を為しえたとすると、それは本研究プロジェクトメンバーにとって望外の喜びである。